

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成19年1月31日

上場会社名 株式会社 九州親和ホールディングス

(コード番号: 8340 東証第一部・福証)

(URL http://www.ksfg.co.jp/)

代表者 代表取締役社長 荒木 隆繁

TEL: (0956)26-4105

問合せ先責任者 取締役総合企画グループマネージャー 相良 克巳

本開示資料に記載する四半期の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 内容につきましては、資料P5の「4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」に記載しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 内容につきましては、資料P5の「4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」に記載しております。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	47,376	18.6	36,690	-	44,564	-
18年3月期第3四半期	58,212	13.8	6,287	320.8	3,804	49.6
(参考)18年3月期	88,489		14,024		5,356	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	119.54	-
18年3月期第3四半期	11.08	8.94
(参考)18年3月期	15.48	12.21

(注) 経常収益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	2,440,734	84,946	3.3	50.70
18年3月期第3四半期	2,482,117	84,010	3.4	163.74
(参考)18年3月期	2,552,154	92,665	3.6	146.03

(注) 1. 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期につきましては、「純資産」の欄に、従来の「株主資本」を、「自己資本比率」の欄に「株主資本比率」を、「1株当たり純資産」の欄に、「1株当たり株主資本」をそれぞれ記載しております。

2. 「連結自己資本比率」(国内基準)については、8ページをご参照ください。

3. 「自己資本比率」は、「(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第52条の25の規定に基づき連結自己資本比率の基準を定める件」(平成10年大蔵省告示第62号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

(3) 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

通 期	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	65,500	30,100	38,400

(注) 平成18年11月24日に公表した当通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
現金預け	45,675	58,283	12,608	90,419
コールローン及び買入手形	63,013	80,677	17,664	94,584
買入金銭債権	20	1,715	1,695	37
商品有価証券	585	309	276	109
金銭の信託	6,647	5,666	981	6,727
有価証券	767,198	608,280	158,918	602,598
貸出国為替	1,565,715	1,690,061	124,346	1,718,946
外国の他資産	1,259	2,555	1,296	1,426
不動産	16,312	16,055	257	18,240
有形固定資産	-	53,268	-	52,513
無形固定資産	45,659	-	-	-
繰延税金資産	1,484	-	-	-
支払引当金	17,395	27,045	9,650	26,414
貸倒引当金	26,746	29,985	3,239	28,984
投資損失引当金	116,941	91,787	25,154	88,847
	38	-	38	-
資産の部合計	2,440,734	2,482,117	41,383	2,552,154
(負債の部)				
預渡性預金	2,094,142	2,162,515	68,373	2,136,644
譲渡性預金	58,271	52,693	5,578	46,622
売現先勘定	553	-	553	-
債券借取引受入担保金	112,986	103,982	9,004	186,385
借外国為替	13,886	14,682	796	14,802
外国の他負債	9	6	3	21
社賞与引当金	15,000	5,000	10,000	15,000
退職給付引当金	21,096	9,995	11,101	11,396
退職給付調整勘定	229	238	9	896
連結調整勘定	12,826	13,880	1,054	13,611
負債のれ	-	57	-	53
支払の承諾	39	-	-	-
	26,746	29,985	3,239	28,984
負債の部合計	2,355,787	2,393,037	37,250	2,454,419
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	5,069	-	5,069
(資本の部)				
資本	-	36,818	-	44,318
資本剰余金	-	36,447	-	43,966
利益剰余金	-	1,638	-	3,217
その他有価証券評価差額金	-	9,585	-	1,392
自己株式	-	480	-	229
資本の部合計	-	84,010	-	92,665
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	2,482,117	-	2,552,154
(純資産の部)				
資本	59,317	-	-	-
資本剰余金	58,963	-	-	-
利益剰余金	41,721	-	-	-
自己株式	234	-	-	-
株主資本合計	76,325	-	-	-
その他有価証券評価差額金	3,482	-	-	-
評価・換算差額等合計	3,482	-	-	-
少数株主持分	5,139	-	-	-
純資産の部合計	84,946	-	-	-
負債及び純資産の部合計	2,440,734	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	47,376	58,212	10,836	88,489
資 金 運 用 収 益	37,610	37,990	380	50,412
(うち貸出金利息)	(29,295)	(33,164)	(3,869)	(43,227)
(うち有価証券利息配当金)	(7,746)	(4,760)	(2,986)	(7,057)
役 務 取 引 等 収 益	7,072	6,394	678	8,596
そ の 他 業 務 収 益	1,491	6,766	5,275	13,146
そ の 他 経 常 収 益	1,201	7,061	5,860	16,333
経 常 費 用	84,066	51,925	32,141	74,465
資 金 調 達 費 用	5,848	2,705	3,143	4,128
(うち預金利息)	(1,771)	(1,025)	(746)	(1,318)
役 務 取 引 等 費 用	2,496	2,489	7	3,327
そ の 他 業 務 費 用	9	359	350	263
営 業 経 費	23,143	22,821	322	30,502
そ の 他 経 常 費 用	52,567	23,548	29,019	36,243
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	36,690	6,287	42,977	14,024
特 別 利 益	888	1,686	798	2,373
特 別 損 失	455	1,925	1,470	2,179
税金等調整前四半期(当期)純利益 (は税金等調整前四半期純損失)	36,257	6,048	42,305	14,218
法人税、住民税及び事業税	8,303	2,240	6,063	612
法人税等調整額	-	-	-	8,244
少数株主利益	2	4	2	5
四 半 期 (当 期) 純 利 益 (は 四 半 期 純 損 失)	44,564	3,804	48,368	5,356

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年3月期第3四半期及び平成19年3月期第3四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	44,318	43,966	3,217	229	91,272
当四半期中の変動額					
新株の発行	14,999	14,999			29,999
剰余金の配当(注2)			375		375
四半期純損失			44,564		44,564
自己株式の取得				11	11
自己株式の処分		2		6	3
連結子会社の増加			0		0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	14,999	14,997	44,939	5	14,947
平成18年12月31日残高	59,317	58,963	41,721	234	76,325

	評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,392	1,392	5,069	97,735
当四半期中の変動額				
新株の発行				29,999
剰余金の配当(注2)				375
四半期純損失				44,564
自己株式の取得				11
自己株式の処分				3
連結子会社の増加				0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	2,089	2,089	69	2,158
当四半期中の変動額合計	2,089	2,089	69	12,788
平成18年12月31日残高	3,482	3,482	5,139	84,946

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第20号平成18年9月8日)が公表されたことに伴い、当連結会計年度から以下の投資事業組合を新たに連結の範囲に含め、連結財務諸表を作成しております。

しんわベンチャーキャピタル企業育成ファンド長崎一号投資事業有限責任組合

九州親和企業育成ファンド二号投資事業有限責任組合

この結果、当第3四半期末の当社連結子会社数は10社、持分法適用の関連会社は2社となっております。

(2) 主要な会計方針

当社は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースに、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一部「簡便な手続き」を採用して四半期業績の概況を作成しております。

【簡便な手続きの内容】

貸倒引当金につきましては、平成18年9月末の自己査定結果をベースに、当第3四半期中に倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について債務者区分を見直すなど暫定的に算出した債務者区分により平成18年12月末時点での債権残高を算出し、平成18年9月末時点において適用した貸倒実績率等に基づいて計上しております。

当第3四半期の税金費用につきましては、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

5. 表示方法の変更

「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が「無尽業法施行細則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第60号平成18年4月28日)により改正され、平成18年4月1日以後開始する連結事業年度から適用されることになったこと等に伴い、当連結会計年度から以下のとおり表示を変更しております。

- (1) 負債の部の次に表示していた「少数株主持分」は、純資産の部に表示しております。
- (2) 「動産不動産」は、「有形固定資産」「無形固定資産」又は「その他資産」に区分して表示しております。
- (3) 「その他資産」に含めて表示していたソフトウェアは、「無形固定資産」に含めて表示しております。
- (4) 負債の部に表示していた「連結調整勘定」は、「負ののれん」として表示しております。

6. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

連結会社は銀行業以外の事業を一部で営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

在外支店及び在外子会社がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

以 上

平成18年度第3四半期決算 説明資料

1. 平成18年度第3四半期損益概況（親和銀行単体）

・平成18年度第3四半期までのコア業務純益は、前年同期比37億円減少し、130億円となりました。
また、当初予想を上回る与信関連費用の増加により、経常損失367億円、四半期純損失447億円を計上しております。

(単位：億円)

	平成18年度 第3四半期	増減	平成17年度 第3四半期	(参考) 平成17年度
業務粗利益	374	88	462	649
資金利益	317	39	356	467
役務取引等利益	42	7	35	48
その他業務利益	14	55	69	134
(うち国債等債券関係損益)	(13)	(4)	(17)	(17)
経費(除く臨時処理分)	229	4	225	300
コア業務純益	130	37	167	216
一般貸倒引当金繰入額	90	97	7	32
業務純益 [303]	235	6	229	317
臨時損益	603	435	168	194
うち不良債権処理額	585	371	214	312
(貸倒償却引当費用 +)	(494)	(272)	(222)	(344)
うち株式等関係損益	14	62	48	120
(うちDES償却)	(16)	(16)	(-)	(-)
(不良債権処理額(含むDES償却) + +)	(511)	(289)	(222)	(344)
経常利益 [303] (は経常損失)	367	427	60	122
特別損益	2	12	10	5
税引前四半期(当期)純利益 (は税引前四半期純損失)	365	415	50	116
税金費用	81	67	14	65
四半期(当期)純利益 [385] (は四半期純損失)	447	483	36	50

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益 - 住宅ローン証券化譲渡益

3. DES(デット・エクイティ・スワップ): 債権の株式化

4. 税金費用 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

5. [] は、平成18年11月24日に公表した平成18年度通期予想

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

・平成18年12月末の「金融再生法開示債権(銀行単体+分割子会社)」は、18年9月末比17億円増加し、2,183億円となりました。なお、分割子会社とは、(株)親和銀行から会社分割により設立された子会社である親和コーポレート・パートナーズ(株)であります。

(1) 親和銀行単体+分割子会社

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	425	290	340
危険債権	1,374	915	1,465
要管理債権	385	641	361
合計	2,183	1,847	2,166

(注) 上記の各四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末又は中間期末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 各四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、それぞれ各年9月末時点における金額(債務者区分()残高)をベースとし、各年9月末から12月末までに倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行ない、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

債務者区分との関係

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
- 危険債権(破綻懸念先の債権)
- 要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

- 各四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、各年9月末時点における金額をベースとし、同年9月末から12月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに3カ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

(2) 親和銀行単体

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	324	179	236
危険債権	1,260	745	1,351
要管理債権	385	641	361
合計	1,969	1,565	1,948

(3) 親和銀行連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	425	290	340
危険債権	1,374	915	1,465
要管理債権	385	641	361
合 計	2,183	1,847	2,166

(4) 九州親和ホールディングス連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成18年12月末	平成17年12月末	平成18年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	427	292	342
危険債権	1,374	916	1,465
要管理債権	385	641	361
合 計	2,186	1,849	2,168

3. 自己資本比率(国内基準・九州親和ホールディングス連結)

・平成19年3月末の連結自己資本比率は、18年9月末比1.78%上昇の8.0%程度を予想しております。

	平成19年3月末(予想値)	(参考) 平成18年9月末(実績)
連結自己資本比率	8.0%程度	6.22%
連結Tier 比率	6.0%程度	4.03%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（親和銀行連結）

・平成18年12月末における有価証券の評価差額は、株式相場の上昇等により、18年9月末比48億円増加し、68億円の評価益となりました。

評価差額

	(単位：億円)				(参考) (単位：億円)							
	平成18年12月末		平成17年12月末		平成18年9月末							
	時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額				
うち益		うち損	うち益		うち損	うち益		うち損				
その他有価証券	7,560	68	158	89	5,981	161	204	43	6,307	20	100	80
株式	323	77	87	9	409	156	159	3	227	63	71	8
債券	5,392	40	7	48	4,291	1	23	24	4,450	26	12	38
その他	1,844	31	62	30	1,280	6	21	15	1,630	17	16	33

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は該当ありません。

5. デリバティブ取引（親和銀行連結）

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成18年12月末		平成17年12月末	平成18年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所		-	-	-	-	-	-
店頭	金利スワップ	10	0	0	30	0	0
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計			0			0

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
		平成18年12月末		平成17年12月末	平成18年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	238	1	1	398	2	2
	為替予約	1	0	0	21	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-
	合計			1			1

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

区分	(単位：億円) 平成18年12月末			(単位：億円) 平成17年12月末			(参考) (単位：億円) 平成18年9月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	10	0	0	10	0	0	10	0	0
合計			0			0			0

6. 預金等・貸出金の残高(親和銀行単体)

- ・預金等は、法人及び公金預金の減少を主因に、平成18年9月末比91億円減少し、2兆1,601億円となりました。
- ・貸出金は、不良債権のオフバランス化や企業の資金需要の低迷等を主因として、平成18年9月末比306億円減少し、1兆5,443億円となりました。

	(単位：億円) 平成18年12月末			(参考) (単位：億円)	
		平成18年9月末比	平成17年12月末比	平成18年9月末	平成17年12月末
預金等(譲渡性預金含む)	21,601	91	591	21,692	22,192
うち流動性預金	10,001	170	480	9,831	10,481
うち定期性預金	11,600	261	111	11,861	11,711
うち個人預金	14,944	12	324	14,932	15,268
うち個人以外預金	6,656	104	268	6,760	6,924
貸出金	15,443	306	1,175	15,749	16,618
うち中小企業等	12,630	265	1,616	12,895	14,246
うち住宅ローン	1,630	68	558	1,562	2,188

(注) 譲渡性預金は定期性預金に含めて記載しております。

7. 預り資産（親和銀行単体）

・ 預り資産は、平成18年9月末比162億円増加し、1,836億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)	
	平成18年12月末	平成18年9月末比	平成17年12月末比	平成18年9月末	平成17年12月末
預り資産	1,836	162	532	1,674	1,304
投資信託	704	109	231	595	473
個人年金保険	461	13	114	448	347
公共債	666	44	189	622	477
外貨預金	5	3	1	8	6

8. 親和銀行財務諸表

(1) 経営指標等

株式会社 親和銀行

			当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
連結 経営 成績	経常収益	百万円	47,083	57,749	86,437
	経常利益 (は経常損失)	百万円	36,811	5,954	12,155
	四半期(当期)純利益 (は四半期純損失)	百万円	44,676	3,603	5,140
	1株当たり四半期(当期)純利益 (は1株当たり四半期純損失)	円	114.29	11.37	14.81
	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	円		8.49	11.97
連結 財政 状態	総資産	百万円	2,464,247	2,506,326	2,576,149
	純資産	百万円	91,662	92,387	99,772
	自己資本比率	%	3.5	3.7	3.9
	1株当たり純資産	円	100.91	185.86	185.97

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期につきましては、「純資産」の欄に、従来の「株主資本」を、「自己資本比率」の欄に「株主資本比率」を、「1株当たり純資産」の欄に、「1株当たり株主資本」をそれぞれ記載しております。
3. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

(2) (要約)四半期連結貸借対照表

株式会社 親和銀行

(単位:百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
現 金 預 け 金	45,673	58,271	12,598	90,417
コ ー ル ロ ー ン 及 び 買 入 手 形	63,013	80,677	17,664	94,584
買 入 金 銭 債 権	20	1,715	1,695	37
商 品 有 価 証 券	585	309	276	109
金 銭 の 信 託	6,647	5,666	981	6,727
有 価 証 券	767,191	608,274	158,917	602,619
貸 出 金	1,565,709	1,690,143	124,434	1,718,963
外 国 為 替 資 産	1,259	2,555	1,296	1,426
そ の 他 の 資 産	15,137	15,464	327	17,086
動 産	-	67,518	-	66,776
有 形 固 定 資 産	59,871	-	-	-
無 形 固 定 資 産	1,497	-	-	-
繰 延 税 金 資 産	27,493	37,171	9,678	36,891
連 結 調 整 勘 定	-	21	-	20
支 払 承 諾 見 返 金	26,746	29,985	3,239	28,984
貸 倒 引 当 金	116,559	91,448	25,111	88,494
投 資 損 失 引 当 金	38	-	38	-
資 産 の 部 合 計	2,464,247	2,506,326	42,079	2,576,149
(負 債 の 部)				
預 譲 渡 性 預 金	2,096,687	2,164,078	67,391	2,139,299
売 現 先 勘 定 金	58,271	52,693	5,578	46,622
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	553	-	553	-
借 入 金	112,986	103,982	9,004	186,385
借 入 金	13,886	14,682	796	14,802
外 国 為 替 債	9	6	3	21
社 会 的 他 負 債	15,000	5,000	10,000	15,000
そ の 他 の 負 債	20,914	9,777	11,137	11,229
賞 与 引 当 金	220	228	8	860
退 職 給 付 引 当 金	11,192	11,914	722	11,728
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	16,116	16,570	454	16,422
支 払 承 諾	26,746	29,985	3,239	28,984
負 債 の 部 合 計	2,372,585	2,408,920	36,335	2,471,357
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	-	5,018	-	5,018
(資 本 の 部)				
資 本 金	-	22,713	-	30,213
資 本 剰 余 金	-	19,942	-	27,442
利 益 剰 余 金	-	16,769	-	17,195
土 地 再 評 価 差 額 金	-	22,480	-	22,261
そ の 他 の 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	10,482	-	2,659
資 本 の 部 合 計	-	92,387	-	99,772
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部 合 計	-	2,506,326	-	2,576,149
(純 資 産 の 部)				
資 本 金	45,213	-	-	-
資 本 剰 余 金	42,442	-	-	-
利 益 剰 余 金	27,228	-	-	-
株 主 資 本 合 計	60,427	-	-	-
そ の 他 の 有 価 証 券 評 価 差 額 金	4,329	-	-	-
土 地 再 評 価 差 額 金	21,821	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	26,150	-	-	-
少 数 株 主 持 分	5,084	-	-	-
純 資 産 の 部 合 計	91,662	-	-	-
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,464,247	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約)四半期連結損益計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成18年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	47,083	57,749	10,666	86,437
資 金 運 用 収 益	37,685	38,457	772	51,003
(うち貸出金利息)	(29,251)	(33,130)	(3,879)	(43,181)
(うち有価証券利息配当金)	(7,866)	(5,262)	(2,604)	(7,696)
役 務 取 引 等 収 益	6,648	5,961	687	8,023
そ の 他 業 務 収 益	1,490	7,341	5,851	13,721
そ の 他 経 常 収 益	1,258	5,989	4,731	13,689
経 常 費 用	83,895	51,794	32,101	74,282
資 金 調 達 費 用	5,846	2,703	3,143	4,125
(うち預金利息)	(1,771)	(1,025)	(746)	(1,319)
役 務 取 引 等 費 用	2,409	2,408	1	3,218
そ の 他 業 務 費 用	9	355	346	259
営 業 経 費	23,318	23,041	277	30,784
そ の 他 経 常 費 用	52,311	23,287	29,024	35,895
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	36,811	5,954	42,765	12,155
特 別 利 益	883	1,690	807	2,400
特 別 損 失	518	2,543	2,025	2,812
税金等調整前四半期(当期)純利益 (は税金等調整前四半期純損失)	36,446	5,101	41,547	11,743
法人税、住民税及び事業税	8,231	1,496	6,735	503
法人税等調整額	-	-	-	6,098
少数株主利益 (は少数株主損失)	0	0	0	0
四半期(当期)純利益 (は四半期純損失)	44,676	3,603	48,279	5,140

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年3月期第3四半期及び平成19年3月期第3四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(4)(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

株式会社 親和銀行

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高	30,213	27,442	17,195	74,851
当四半期中の変動額				
新株の発行	15,000	15,000		30,000
剰余金の配当(注2)			187	187
四半期純損失			44,676	44,676
土地再評価差額金の取崩			440	440
連結子会社の増加			0	0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)				
当四半期中の変動額合計	15,000	15,000	44,423	14,423
平成18年12月31日残高	45,213	42,442	27,228	60,427

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,659	22,261	24,921	5,018	104,791
当四半期中の変動額					
新株の発行					30,000
剰余金の配当(注2)					187
四半期純損失					44,676
土地再評価差額金の取崩					440
連結子会社の増加					0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	1,669	440	1,228	65	1,294
当四半期中の変動額合計	1,669	440	1,228	65	13,129
平成18年12月31日残高	4,329	21,821	26,150	5,084	91,662

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

以 上